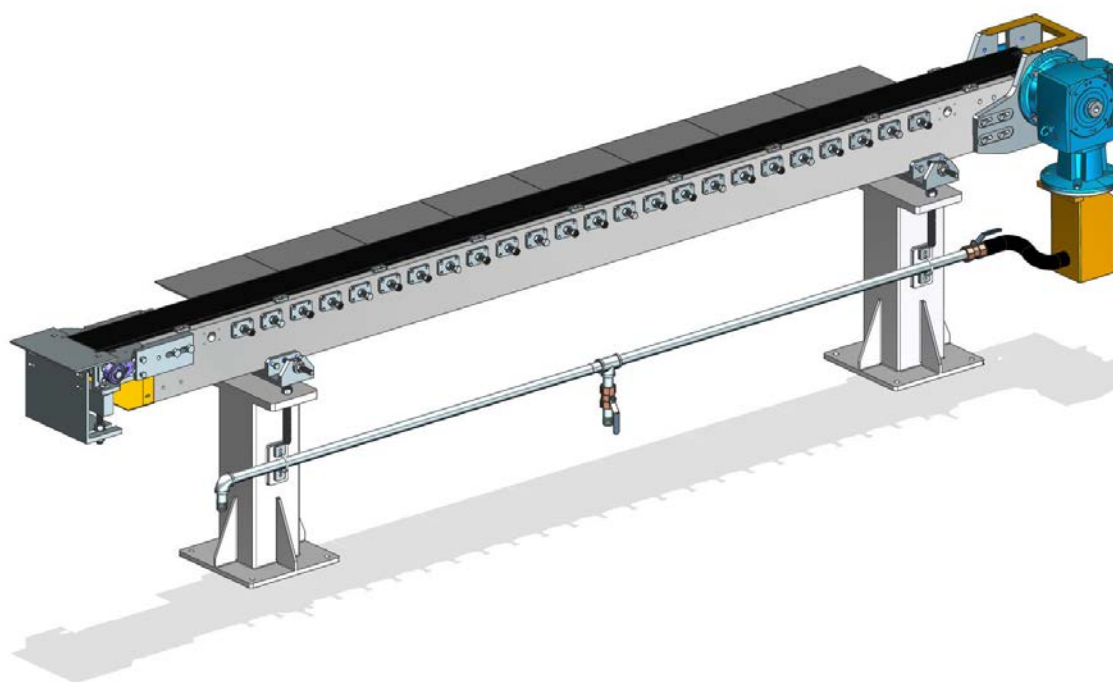


Technical News Bulletin

Steinhausen, November 2011



182 鑄鉄製クロス・コンベア

- 鑄鉄構造により、振動が低減され、頑丈で頑丈になり、コンテナの取り扱いが向上します。
- すべての lehr 高さがサポートされます。
- 簡単な設置のために潤滑システムへの単一接続を準備しました。

はじめに

182 クロス・コンベアは独自の鋳鉄製ガーダーを用い、振動減少と熱ひずみを最小としました。設置に関わるユーティリティ(水冷)を減少し、長寿命を保証します。ほぼすべてのレア幅、高さに対応します。

使用

- 鋳鉄製ガーダー
- ステンレス製デッド・プレート
- ばね鋼製ウエア・プレート
- 6" (152.4mm)幅サイレント・チェーン
- さまざまなレア幅、高さに対応

適用範囲

サポート 182-201

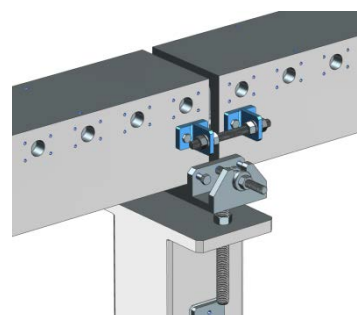
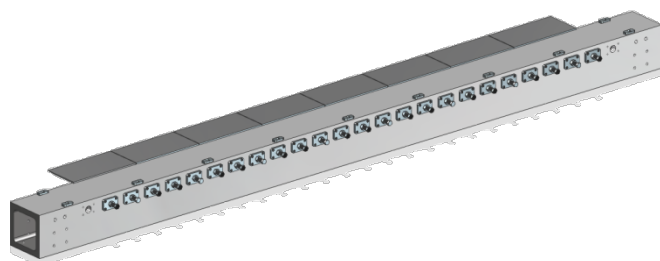
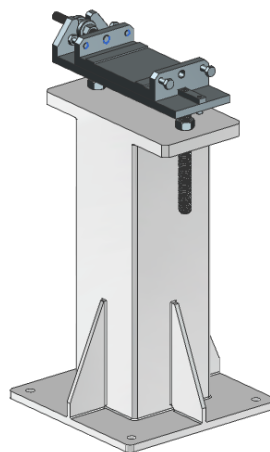
サポートは高さ調整範囲を 4 種類用意しています

グループ 1	レア高さ 880mm - 965mm
グループ 2	レア高さ 966mm - 1050mm
グループ 3	レア高さ 1051mm - 1130mm
グループ 4	レア高さ 780mm - 879mm

サポートは高さ、レベル、レア・ローラー位置への調整機構を持ちます。

独自鋳鉄製ガーダー・ビーム 182- 202-XX

標準品は 4M-7.5M 長 0.5M 刻み

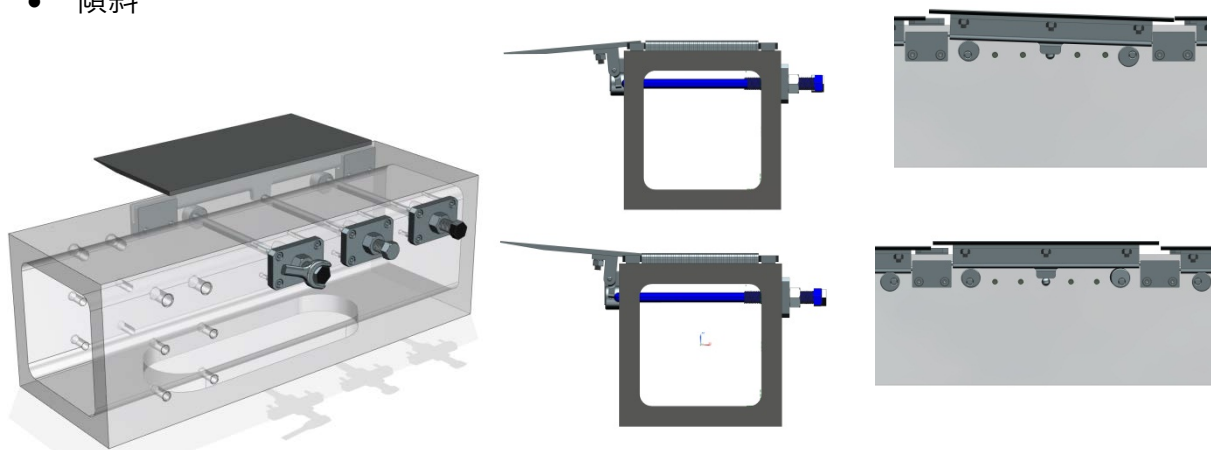


ビーム長 5.5M 以上の場合、2 ピース構造になり、センター・サポートが追加になります。

デッドプレート調整機構 182-213

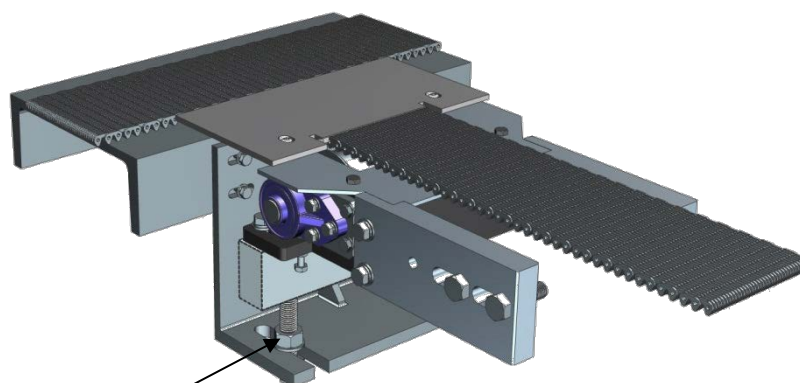
デッドプレートはそれぞれ 3 つの調整スクリューを持ちます。

- レベル
- 傾斜



メイン・コンベア接続の高精度調整機構

付属のインターフェース・ブラケットでメインコンベアのドライブエンドに接続されます。
アジャスティング・スタッドでトランスファー・プレートの高さを高精度に調整します。

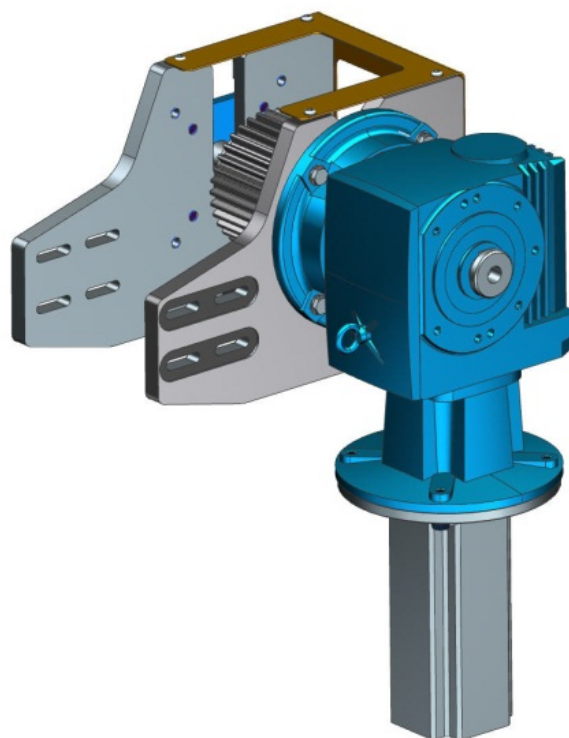


アジャスティング・スタッド

ドライブ・エンド 182-204

標準品では M112 型フランジ・モーター(リライアンス)とエムハート WHC サーボ・モーターが取付できます。

ギア比はベルトスピード 6~72m/分に対応します。



据付条件

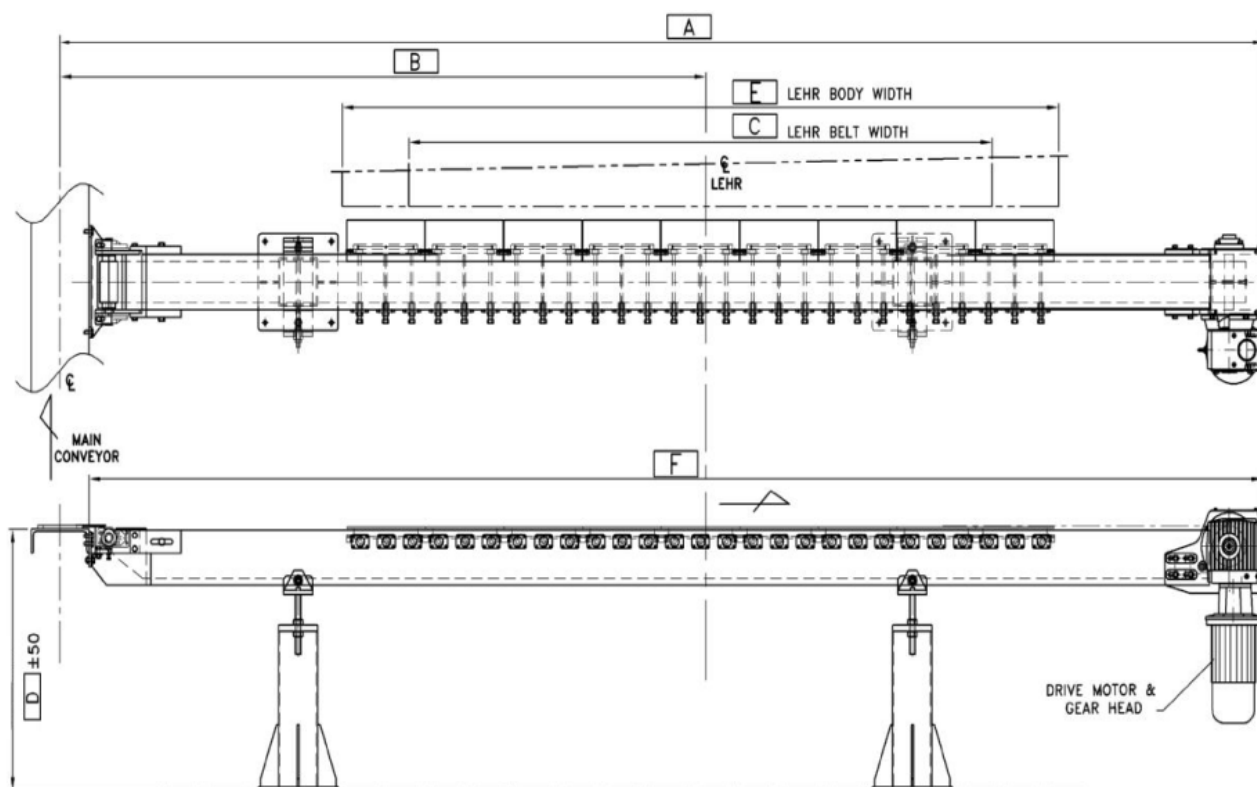
見積に必要な基本寸法は下記の通りです。さらなる詳細情報は図面 182-15900 と 182-15901 を参照ください。

見積に必要な仕様

A		mm
B		mm
C		mm
D		mm
E		mm

LH 左流れ	
RH 右流れ	

右流れの例



コンベア・ベルト長 7.5 m 参照図面 182-206
クレーン配管 7.5 m 参照図面 182-201

特徴 / 利点

- 鋳鉄構造
 - 振動減少
 - 熱ひずみ減少
 - 堅牢
 - 水冷不要
 - あらゆるレア高さに対応
 - ばね鋼ウエア・プレート
 - デッドプレート調整機構 レベル/傾斜
 - トランスファー・ブラケット調整機構
 - 一点潤滑供給箇所
- ハンドリング性向上
 - 安定性向上
 - 長寿命
 - 冷却ランニングコスト不要
 - 共通性
 - 長寿命
 - レアへのビン移動性向上
 - コンベアからの移動性向上
 - 据付性向上

オプション

- サーボモーター冷却配管 据付性向上